

世界のトップソリスト同士が舞台の上で雄弁に語り合う

Kawamura Hisako × Alexander Melnikov

河村尚子

アレクサンドル・メルニコフ

圧倒的なピアノデュオがここに!

世界の名門オーケストラ・劇場からソリストとして招かれ続ける名手

流麗かつ力強い音色、現代音楽ファンを虜にするピアニスト

リサイタル・シリーズ

Vol. 7

2023.11.14 [火] 19:00開演 (18:00ロビー開場)

東京芸術劇場 コンサートホール

全席指定(税込) ¥6,000 / 高校生以下 ¥1,000

発売日: 芸劇メンバーズWEB先着先行 6.10 [土] 10:00~

一般発売 6.17 [土] 10:00~

お申込み・お問合せ: 東京芸術劇場ボックスオフィス (休館日を除く10:00~19:00)

0570-010-296

<https://www.geigeki.jp/t/>

主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

協賛: スタインウェイ・ジャパン株式会社

PROGRAM

シューベルト/幻想曲 へ短調 D940

Schubert: Fantasie in f Minor, D940

ドビュッシー/交響詩『海』(作曲者編による1台4手版)

Debussy: La Mer for piano 4 hands,
transcription by Debussy

ラフマニノフ/交響的舞曲

Rachmaninoff: Symphonic Dances

東京
芸術
劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre

名手ふたりが奏でるピアノ・デュオの名曲に期待が高まる!

KAWAMURA Hisako



河村尚子

ミュンヘン国際コンクール第2位、クララ・ハスキル国際コンクール優勝。ドイツを拠点に、ウィーン響、バイエルン放送響などにソリストとして迎えられ、室内楽でもカーネギーホールなどで演奏。日本ではP.ヤルヴィ指揮NHK響など国内主要オーケストラと共演を重ねる一方で、ヤノフスキ指揮ベルリン放送響、ピエロフラーヴェク指揮チェコ・フィル等の日本ツアーにも参加。文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞ほか、2020年には第32回ミュージック・ベンクラブ音楽賞独奏・独唱部門賞、第12回CDショップ大賞2020・クラシック賞、第51回サントリー音楽賞を受賞。2019年秋公開の映画『蜜蜂と遠雷』(恩田陸原作)では主役・栄伝亜夜のパiano演奏を担当し、その音楽を集めた「河村尚子plays栄伝亜夜」もリリースされている。現在、ドイツのフォルクヴァング芸術大学教授。

<http://www.hisakokawamura.com/>

チケット料金 全席指定(税込) 6,000円 / 高校生以下 1,000円*

※高校生以下割引チケットは、東京芸術劇場ボックスオフィスのみ取扱い(枚数限定・要証明書)。
※障害者手帳をお持ちの方は、割引料金でご鑑賞いただけます。詳細は東京芸術劇場ボックスオフィスにお問合せください(要事前予約)。
※未就学児はご入場いただけません。
※開演時間に遅れますと、しばらくの間ご入場いただけない場合や、自席にご案内できない場合がございます。
※公演中止の場合を除き、ご予約・ご購入いただきましたチケットのキャンセル・変更は承れません。
※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等に変更が生じる場合がございます。
※ご来場前に必ず当劇場WEBサイト内の注意事項と本公演の直前情報をご確認ください。

チケットお取り扱い

▶東京芸術劇場ボックスオフィス **0570-010-296** (休館日を除く10:00~19:00)

<https://www.geigeki.jp/t/> *24時間受付(メンテナンスの時間を除く)

▶チケットぴあ

<https://pia.jp/t/geigeki/>

▶イープラス

<https://eplus.jp/geigeki/>

▶ローソンチケット

<https://l-tike.com/>

お問合せ:東京芸術劇場ボックスオフィス **0570-010-296**(休館日を除く10:00~19:00)

[東京芸術劇場託児サービス]

株式会社ミラクス ミラクスシッター ※有料・定員制・土日祝を除く
Tel: **0120-415-306** (平日9:00~17:00) 希望日1週間前迄に要予約

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場
協賛:スタインウェイ・ジャパン株式会社

VS Vol.7

リサイタル・シリーズ

河村尚子は、華々しい受賞歴だけでなく、流麗かつ力強い音色、作品への丁寧な向き合い方、高い技術力、興味深い選曲とで、現代の音楽ファンを虜にするピアニストです。

河村と共演するのはロシアのピアニスト **アレクサンドル・メルニコフ**。その圧倒的なピアニズムで、ロイヤル・コンサートヘボウやライプツィヒ・ゲヴァントハウスなどの名門オーケストラとソリストとして共演するだけでなく、古楽器とモダンピアノとを弾き分け、多彩なレパートリーとスケールの大きな表現力を持ったピアニストです。ピアノ・デュオでは、古楽器鍵盤の巨匠 **アンドレアス・シュタイアー**との共演で注目を集めています。

ふたりのアイデアにより、プログラムはピアノ・デュオの魅力が凝縮された名曲揃い。ピアノ1台4手連弾の傑作「**シューベルト/幻想曲 へ短調 D940**」。シューベルトの晩年に作曲され、憂鬱かつ美しい曲調から死をイメージすると河村はコメントしています。数年前からシューベルトをライフワークとしている河村と、古楽器の名手でもあるメルニコフ、ふたりが創り出す「シューベルト」に期待が高まります。

続くのは、オーケストラの名作としても知られる2つの作品。「**ドビュッシー/交響詩『海』**」はドビュッシー自身の編曲による「**1台4手連弾版**」。メルニコフは本楽曲をCDリリースし、高い評価を受けています。そして、2台ピアノ作品の金字塔「**ラフマニノフ/交響的舞曲**」。ラフマニノフにとって最後の作品であり、初期の作品「**交響曲第一番**」も引用され、彼の人生を締めくくる作品とも解釈できます。オーケストラの色彩感を、ふたりのピアニストがどのように表現するのか、多くのお客様にとって初めての鑑賞体験となるでしょう。

アプローチの異なるふたりのトップソリスト同士が、舞台の上からどのように語りかけてくるのか、この共演は必聴です。



Alexander Melnikov

アレクサンドル・メルニコフ

モスクワ音楽院ではレフ・ナウモフ教授に学び、卒業後、ミュンヘンでエリソ・ヴィルサラーゼに師事。1989年のシューマン国際コンクール、1991年のエリザベート王妃国際音楽コンクールなど主要な国際ピアノコンクールで入賞、以来国際的に活躍している。ライプツィヒ・ゲヴァントハウス、フィラデルフィア、ロッテルダム・フィル、ロイヤル・コンサートヘボウなどの管弦楽団と共演を果たすほどの名手として世界が認める存在である。室内楽では、現在、イザベル・ファウストとデュオを組んでいる。また、アンドレアス・シュタイアー、ボリス・ベレゾフスキー、アレクセイ・リュビモフとピアノ・デュオ活動も行っている。イザベル・ファウストとのベートーヴェン・ヴァイオリン・ソナタ全集はドイツのエコー・クラシック賞およびグラモフォン・アワードを受賞。ショスタコーヴィチの「24のプレリュードとフーガ」は2010年の最優秀録音に贈られる「Choc de classica」賞を受賞した。

チケット発売日

▶ **芸劇メンバーズ先行**

6.10[土] 10:00 ~ 6.16[金] 23:59

▶ **一般発売 6.17[土] 10:00~**

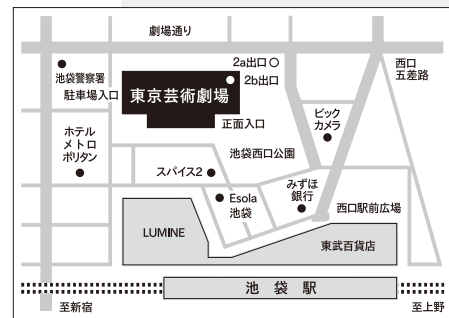
会場

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1 TEL 03-5391-2111

▶ JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線
池袋駅西口より徒歩2分。(駅地下通路2b出口と直結。)



今後の公演

2024.2.1[木] Vol.8

【出演】
亀井聖矢 × イム・ユンチャン

一般発売:2023年10月21日[土]

©T.Tairadate ©Lisa-Marie Mazzuczo